

どくん どくん どくん

それでも答えるのはさらに早くなる心臓だけ。

ごめんなさいごめんなさいごめんなさい

追い詰められて途方もなく謝るのは昔からの癖。

ばくん ばくん ばくん

聞いたこともない音をたてる心臓だけ。

それだけがずっとこの静かな部屋で響きわたる。

初めての金縛りは、

初めて私に死を覚悟させた。